

機械器具 09 光輝尽性蛍光板用カセット (70039000)
一般医療機器

レジウスカセット RC-100R

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造

コンピュータドラジオグラフィに使用する放射線用フィルムカセット (レジウスカセット RC-100R : 以下読み取り専用カセットという) の一般的構造を示します。

1) 読み取り専用カセット (レジウスカセット RC-100R)

① サイズ表示ラベル

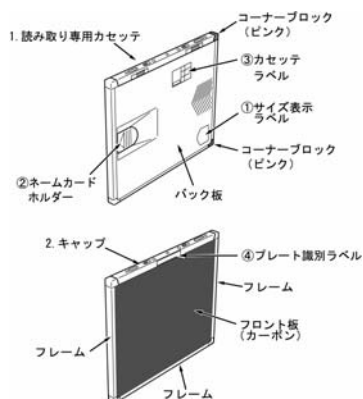
サイズが記されています。

② ネームカードホルダー

患者名称等を記入したメモをはさむことができます。

③ カセットラベル

読み取るプレートの種類に応じたカセットラベルに開封年月日を記入し、貼り付けます。



2) キャップ

④ プレート識別ラベル (上図参照)

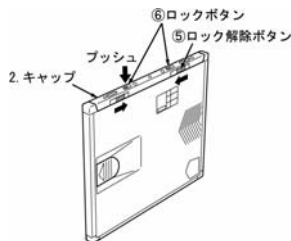
読み取る光輝尽性蛍光板 (レジウスプレート) の種類に応じたプレート識別ラベルを、キャップに貼り付けます。

⑤ ロック解除ボタン

RPを取り出す際、指で矢印方向にスライドさせてロックを解除します。
手指の挟み込みにご注意ください。

⑥ ロックボタン

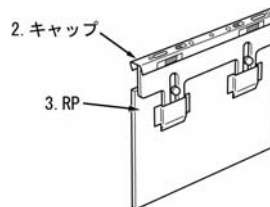
RPを収納する際、指で押してロックします。



3) 光輝尽性蛍光板 (レジウスプレート : 以下 RP という)

X線画像データを記憶します。

ダイレクトディジタイザー DD-341 (以下 REGIUS MODEL 150 という) で画像データの読み取りや消去を行います。



2. 原理

撮影用カセット内に装填している RP 中の光輝尽性蛍光体に X線が照射されると、光輝尽性蛍光体は X線のエネルギーを吸収し、記録します。REGIUS MODEL 150 のレーザー光によって光輝尽性蛍光体に蓄積している X線画像データを読み取ります。

【使用目的、効能または効果】

本読み取り専用カセットはレジウスカセット RC-100 L (放射線治療位置決め用カセット) やレジウスカセット RC-100T (長尺撮影用カセット) 等で撮影し専用 RP に記録させた画像データを REGIUS MODEL 150 で読み取る、又は撮影前に消去する際に使用します。

【品目仕様等】

寸法 JIS Z 4905 : 2005 に準拠

【操作方法又は使用方法等】

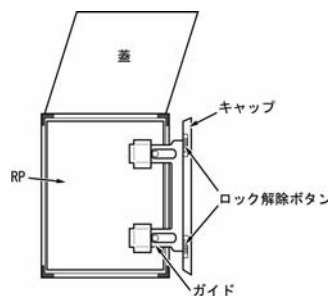
1. 準備

プレート識別ラベルを読み取る RP の種類に応じてキャップに貼り付けます。次に、読み取る RP に付属しているカセットラベルをバック板に貼り付けます。上記の作業で読み取る画像の種類を決定し、RP 及び読み取り作業自体が他の種類と入れ違うのを防ぎますので、必ず行ってください。

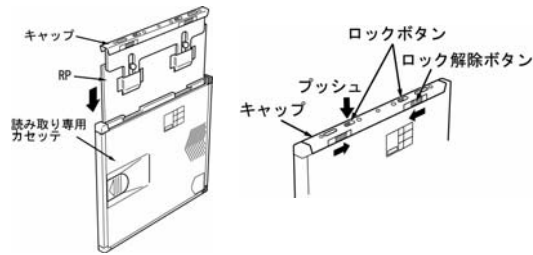
2. RP の詰め替え

作業は暗室内で行ってください。明室で行うと RP に記憶した画像が劣化します。

2-1. 撮影用カセットの蓋を開け、キャップのガイドをプレート裏面に取り付けます。



2-2. キャップとプレートを一緒に持って、読み取り専用カセットに挿入し、ロックします。
ロック解除ボタンに指を挟み込まないよう注意してください。



3. 画像データの読み取り
REGIUS MODEL 150 に読み取り専用カセットを投入し、画像データの読み取りを行います。
4. 撮影カセットへの RP の装填
キャップのロックを外してプレートとキャップを一緒に持って取り出し、プレートを撮影専用カセットへ装填します。その後キャップは取り外してください。

【使用上の注意】

1. 読み取り専用カセットのキャップを本体から外す際、ロック解除ボタンへの手指の挟み込みに注意すること。
2. 高温、高湿、直射日光、各種放射線等のあたる場所、並びに水がかかる場所では使用しないこと。
3. 10～30℃、80%RH 以下の条件で使用すること。
4. 読み取り専用カセットを REGIUS MODEL 150 へ投入する時は、キャップがロック状態になっていることを確認すること。
5. 撮影済み RP を読み取り専用カセットへ詰め替える時は、暗室で行うこと。セーフライトを用いる時にはブルーを使用すること。明室で詰め替えた場合には、RP に記憶した画像が劣化する。
6. 読み取り専用カセットにメモおよびシール等を貼り付けたまま、REGIUS MODEL 150 に投入しないこと。
7. バック板のネームカードホルダーにカード等を付けたままの REGIUS MODEL 150 への投入、及びバック板にシール等を貼ったり汚したりしないこと。REGIUS MODEL 150 で読み取りできなくなることがある。
8. 内部に水等の液体や、ピン、クリップ等の異物が入らないように、注意しながら使用すること。
9. 読み取り専用カセットおよび RP は落下させたり、折り曲げたり、強い衝撃を与えたりすると変形、破損することがあるので、丁寧に扱うこと。
10. カセットラベルを剥がしたり、キズを付けたりしないこと。REGIUS MODEL 150 での読み込みができなくなることがある。
11. RP を長期間蛍光灯の下で放置しないこと。
12. RP の装填／取り出し時に、RP の蛍光面や読み取り専用カセット内部の部品を損傷したり、汚したりすることのないように注意すること。
13. 絶対に分解したり、修理および改造を行ったりしないこと。画質低下や、読み取り専用カセットの搬送に支障をきたす原因となる。修理が必要な場合は最寄りの弊社サービス窓口ご連絡すること。
14. クリーニングで使用する無水エタノールは、化学薬品である。薬品メーカーの取扱注意事項を守ること。
15. 読み取り専用カセットを廃棄する場合は、産業廃棄物となる。必ず地方自治体の条例・規則に従い、許可を得た産業廃棄物処分業者に廃棄を依頼すること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 保管方法
①読み取り専用カセットは水のかからない場所に保

管してください。

- ②読み取り専用カセットは高温高湿やほこりの多い場所、直射日光があたる場所や強い紫外線を含む各種放射線のあたる場所を避けて、10～40℃、80%RH 以下の場所に保管してください。
 - ③平積みすると変形する可能性があるため、必ず立てて保管してください。
 - ④読み取り専用カセットに荷重をかけて変形させないでください。
2. 使用耐用年数（自主基準）
有効使用期間は密着性、遮光性の低下、変形、外部の損傷により、診断画像の劣化をきたすまでとし、このような場合には、新品の読み取り専用カセットと交換してください。

【保守・点検に係る事項】

1. 読み取り専用カセットの使用・保守の管理責任は使用者側にあります。
2. 読み取り専用カセットを安心してご使用いただくために、使用者による日常及び定期点検を必ず行ってください。
(1回/週)
①REGIUS MODEL 150 での機械搬送性の確認
②表面の汚れの有無確認とクリーニング：不織布に無水エタノールを少量含ませ清掃してください。
③外部の損傷程度の確認（読み取り専用カセットのロック部、コーナーブロック部、フレーム変形等）
④読み取り専用カセットに反りがいないか確認してください。
3. 故障時の対応
①RP 表面が著しくキズついた場合
RP 蛍光体表面の保護フィルムがキズついたり、破れたりした場合、直ちに使用を中止し新品と交換してください。
②落下等により、読み取り専用カセットが変形した場合、読取装置内での RP 搬送動作に支障を与えるおそれがありますので、直ちに使用を中止し新品と交換してください。
③撮影画像に故障（画像欠点）が出た場合
RP 表面にキズ、ゴミ、異物等がないか確認し、プレートのクリーニングを行ってください。クリーニング後再度テスト撮影し、診断に支障がある場合には使用を中止し新品と交換してください。

【包装】

品目、サイズはそれぞれの商品個々の包装上に明記してあります。

【製造販売業者又は輸入販売業者の名称および住所等】

製造販売業者名：株式会社 岡本製作所
住 所：〒113-0034
東京都文京区湯島 2-14-8
電話番号：03-3837-2611（代）

製造業者名：株式会社 岡本製作所
住 所：〒113-0034
東京都文京区湯島 2-14-8
電話番号：03-3837-2611（代）

*販売業者名：コニカミノルタヘルスケア株式会社
住 所：〒191-8511
東京都日野市さくら町 1
電話番号：042-589-1439